

ひと狩り行こうぜ!

越前 恐竜冒険の旅



今回は
この辺りを
旅します

FUKUI



日本国内における有数の恐竜化石発掘地が点在する福井県。

特に北東部の勝山市では新種を含む貴重な化石が数多く発見されている。

太古の堆積物が作り出した地層が生命の歴史を紡いできたおかげだ。

一方で日本海側に面した断崖絶壁ではマグマによって形成された荒々しい姿が
そんなバリエーション豊かな景色をコンパクトなエリアで回れるのも福井県の魅力。

今回はその恐竜の痕跡を追いながら、ダイナミックな岬を訪れるために

バンタイプのキャンピングカーを使って「越前恐竜冒険の旅」へ出かけた。



◎今回の旅する人◎

雨池 莉来さん

Amaike Rira

◎今回の旅するクルマ◎

Diario でいありお

株式会社 バンテック新潟

〒943-0865 新潟県上越市セキ所新田485-4

TEL 025-524-1224

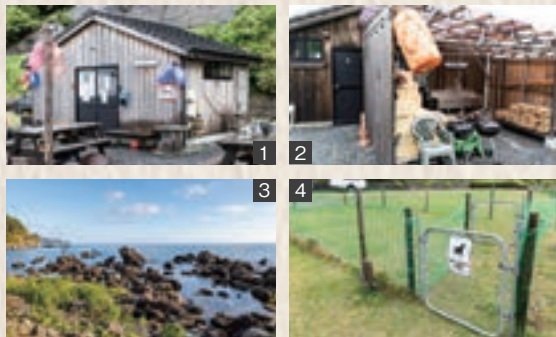


東尋坊

眺望とグルメも楽しめる古くからの観光地

荒々しい断崖が生み出す日本海屈指の絶景

福井県坂井市にある東尋坊は、日本海に面した断崖絶壁が約1kmにわたって続く景勝地。柱状に割れた岩肌が連なる地形は世界的にも珍しく、国の名勝・天然記念物にも指定されている。東尋坊というのは僧侶の名前。非常に乱暴で周囲から恐れられていたが、姫への恋敵にここから突き落とされたという伝説が残っている。遊覧船に乗れば断崖を見上げる迫力ある景色を楽しめ、東尋坊タワーに登れば遠くの島も近くの島も日本海を一望する絶景を眺められる。東尋坊タワーから岬までは飲食店やお土産店が並び、地元のグルメも堪能可能だ。



1 管理棟。トイレや受付がコンバートにまとまっている。2 キャンプ場も併設。炊事場も充実。ルールを守れば焚き火も可能。3 サイトから見える絶景の日本海。4 ドッグランもあり、ペットとの旅行でも安心。

海沿いの道を走って東尋坊から40分

日本海を望む絶景ロケーション

芝生のサイトの向こうに日本海が広がるオーシャンズ。広々としたサイトに加え、清潔な設備や快適な車中泊環境が整い、福井観光のベースにもぴったり。朝は潮風を感じ、夕方には水平線に沈む夕陽を眺めながら、旅ならではの贅沢な時間を過ごせる。RVパークの駐車場所は決まっているが、お客さんがいなければオーナーに相談して海側に宿泊することも可能。より海を近く感じられるのはキャンピングカーならでは。

RVパーク オーシャンズ

住所／〒910-3551 福井県福井市大味町19 電話／080-5203-4129 利用料金／6,000円～ 利用可能台数／2台
チェックイン／13:00～17:00 チェックアウト／～11:00 予約サイト／<https://web.rv-park.jp/spaces/detail/145>

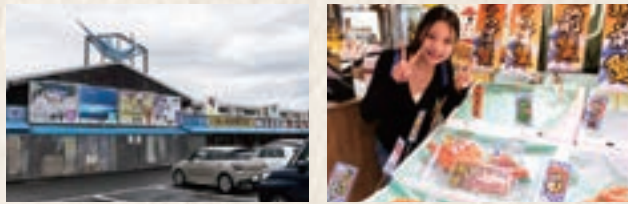


東尋坊タワー
とうじんぼうたわー

住所／〒913-0064 福井県坂井市三国町安島61-1-41
電話／0776-81-3700 営業時間／AM9:00～PM5:00
入場料／大人(中学生以上)500円、小人300円
<http://www.tojinbo.net>



館内には巨大なジオラマが設置されている。ジオラマの内側から見学できる仕掛けもあって、その没入感
は他のジオラマでは体験できないかも。外には懐かしい列車も展示されている。



日本海の恵みが集まる海鮮市場

敦賀港の新鮮な魚介が並ぶ 人気スポット

お土産物店や飲食店など約50店舗が軒を連ねる敦賀を代表する市場。店頭には旬の魚介や干物、海産加工品が並び、その場で味わえる海鮮丼や焼き物も人気。福井ならではの味覚を気軽に楽しめるほか、お土産探しにもぴったり。活気ある雰囲気の中、市場ならではの臨場感を感じながら、日本海の豊かな食文化に触れられる。食べ歩きもできて、本格的な地元海鮮を食べられる店舗も多数。それぞれ特徴があって、飲食店をハシゴしたくなってしまう。

CAUTION 日本海さかな街には大きな駐車場がありますが、土日には駐車場が混雑するためキャンピングカーの利用ができなくなることがあります。また車中泊及び、長時間の駐車などは厳禁です。

日本海さかな街

住所／〒914-0125 福井県敦賀市若葉町1-1531 電話／0770-24-3800
営業時間／AM10:00～PM5:00(店舗・季節により変動あり)
定休日／不定休(HP要確認) <https://sakanamachi.co.jp>



鉄道の歴史と港町文化にふれる

明治から昭和へと続く 敦賀の歩みを楽しむ

1905年に建設された赤レンガ倉庫を活用した施設で、敦賀港と鉄道が発展した時代をジオラマや映像で紹介している。全長約27メートルの大型鉄道ジオラマは、昼夜が切り替わる演出とともに往年の列車が走り、当時の街並みを臨場感たっぷりに音とともに再現。昔はここからパリまでのチケットが買えたというから、その近代的な発展には驚かされる。館内には敦賀ならではのお土産を扱うショップや飲食店もある。歴史ある建物と港町の雰囲気を感じながら、ゆっくりと過ごしたいスポットだ。

敦賀赤レンガ倉庫

住所／〒914-0072 福井県敦賀市金ヶ崎町4-1 電話／0770-47-6612
営業時間／AM9:30～PM6:00(ジオラマ館 ～PM5:00) 定休日／水曜日
ジオラマ館入場料／大人(中学生以上)400円、小人200円
<https://tsuruga-akarenga.jp>



食事をいただいたのは、かに喰ますよねさん。入口には種類豊富な海鮮料理のメニューがズラリ。いっぱいありすぎて迷っちゃいますよね～



▲写真右
海鮮7種井
2,800円
◀写真左
ますよね海鮮井
3,500円

写真はイメージです。



ネイチャークルーズでは三方五湖の北に位置する久々子湖からスタート。チケットなどを販売している建物内部は広々として、のんびりと船の出航を待つことができる。この船は電気で動いて、振動も少なく、湖の上を滑るように走っていく。船に慣れていない人でも安心して乗船できる。クルーズ中はガイドが歴史や自然についていねいに説明してくれて、あっという間に時間がすぎていく。



神秘の湖が語る太古の物語 五つの湖が異なる表情を見せる

日向湖、久々子湖、水月湖、菅湖、三方湖からなる湖群で、それぞれ塩分濃度や水深が異なることから「五色の湖」とも呼ばれている。水月湖の湖底には約7万年分の地球環境を記録した「年縞」が連続して堆積するなど、世界的にも貴重な自然遺産として知られている。1662年の寛文地震で川底がせり上がり河口がせき止められ、湖周辺は深刻な水害に見舞われると、地元の小浜藩士だった行方久兵衛によって、水月湖と久々子湖を結ぶ人工水路「浦見川」の開削を計画。延べ22万人もの人々が携わり、岩山を掘り抜く大工事を成し遂げたことで湖の水位は安定し、人々の暮らしが守られたという。ネイチャークルーズでは、美しい湖面を眺めながら、この太古の自然の営みと、地域の未来を切り開いた人々の挑戦に思いを巡らせることができる。



三方五湖ネイチャークルーズ
みかたごこねいちゃーくるず



住所／〒919-1124 福井県三方郡美浜町早瀬24-4-1 電話／0770-47-5960
営業時間／AM9:00～PM5:00 定休日／水曜日 <https://mihama-lakecenter.com>
運行時間／9:30、10:45、13:00、14:45、15:30 乗船時間／約50分



早瀬漁港 はやせぎょう
住所／〒919-1124 福井県三方郡美浜町早瀬14-54



若狭湾を染める夕景の特等席 穏やかな入り江に広がる絶景

三方五湖と若狭湾を結ぶ早瀬地区は、古くから湖と海を行き来する舟が集まり、水運の拠点として栄えてきた場所。目の前に広がる穏やかな海と山並みが織りなす風景は、今も昔も旅人を魅了している。日中は青い海と緑豊かな山々が美しく、夕暮れになると空と海が夕陽に染まり、静かな港町ならではの幻想的な景色が広がる。旅の途中、少し足を止めて日本海に沈む夕陽を眺めれば、ドライブで疲れた体も一気にいやされることだろう。



ホテルの快適さと車中泊の自由を楽しむ レストランも利用できるRVパーク

RVパーク HESTA三方五湖は、ホテル併設ならではの設備が魅力。ホテル内のレストランでは若狭の海と山の恵みを生かした料理を味わえるなど、ホテルのサービスを気軽に利用しながら車中泊を楽しめる。周辺には三方五湖やレインボーライン、若狭湾など福井を代表する観光スポットが点在する。歴史や自然を巡る旅の拠点としても最高のロケーションだ。目の前の湖にはカヤックのコースがあり、幾度となく船が行き交うのんびりとした光景にもいやされることだろう。館内には地元福井県のお土産が購入できる売店や休憩スペースもあり、初めての車中泊でも安心して滞在できる充実した設備。まさに、自由な旅のスタイルを大切にしながら、ホテルならではの快適さをプラスした、新しい車中泊の魅力を体感できるRVパークだ。



当RVパークは特に豪華な設備はございませんが、周辺観光の利便性と美味しい食事が自慢の施設です。



ザグランリゾート三方五湖
支配人 道林さん



キャンピングカーならではのポイント！

今回のキャンピングカーはバンテック新潟のディアリオ。ポップアップルーフが付いていて、室内は広々としている。冷蔵庫、電子レンジ、クーラーまで付いていて快適な環境。このモデルはシートを倒すだけで簡単にベッド展開できるのがポイント。あっという間にくつろぎモードになるのはドライブ旅好きにはたまらない仕様。ホテルに宿泊しても、しっかりとプライベート空間を確保できるのも嬉しい！



ホテルのレストランではその日にとれた地場の食材を提供する。元有名ホテルの料理長が作る日替わりのディナーが宿泊者をもてなす。予約すればRVパーク宿泊者も同じ夕食を用意してくれるという。ちなみにこの日は若狭ぐじ含む地魚、福井ソースカツ、越前そば寿司など、地元食材をふんだんに取り入れた会席料理。この土地ならではの味覚が一度に味わえる。



恐竜王国・福井の玄関口 餌をついばむ!? 巨大恐竜がお出迎え

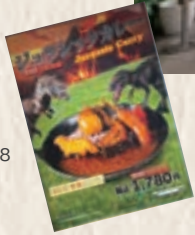
北陸自動車道・南条SA(下り)は、ドライブの休憩だけではなく、全長約10メートルのブラキオサウルスが、設置された餌を振りかざすと、恐竜が声を上げて首を上下させながら動き出す。子どもだけでなく大人も楽しめるモニュメントだ。福井県立恐竜博物館へ向かう前から、恐竜王国らしい雰囲気を満喫できる。

北陸自動車道 南条SA(下り)

はぐりくじどうしゃどう なんじょうさーびすえりあくたり



住所／〒919-0204 福井県南条郡南越前町上野78-8
https://sapa.c-nexco.co.jp



北陸自動車道 南条SA(下り)



ショッピングコーナーには越前そばや羽二重餅、水ようかん、海産物など福井を代表する名産品がずらり。恐竜のグッズもたくさんある。福井の魅力を気軽に体験できるスポットとして、目的地のひとつに加えたいサービスエリアだ。



道の駅 南えちぜん山海里



恐竜の化石発掘現場をイメージした、遊び心満載のプリン。チョコケーキとクランチで作られたザクザクの地層をスプーンで掘り進めると、中からリアルな恐竜チョコが出現! 福井県産牛乳や最高級バニラビーンズを使用したプリン層は、驚くほど濃厚でとろける味わいが魅力。



若狭の味覚が集まる旅のマーケット 海の幸からスイーツまで 若狭の美味しいが勢ぞろい

道の駅「南えちぜん山海里」は、南条SA上り線に隣接していて、高速道路からも一般道からも利用できる人気スポット。館内には日本海で水揚げされた海産物や地酒、越前そば、羽二重餅など福井を代表する特産品が並んでいる。地元食材を生かした惣菜やパン、スイーツも充実していて、福井旅の途中に立ち寄って、地元の食材を味わうのも楽しみのひとつとなる。ドライブの休憩だけでなく、福井の食文化を気軽に体験できる施設としても、多くの旅行者に親しまれている。

道の駅 南えちぜん山海里

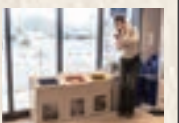
みちのえき みなみえちぜんさんかいり



住所／〒919-0203 福井県南条郡南越前町牧谷39-2-2 電話／0778-47-3690
営業時間／9:00～20:00 定休日／なし https://kineno-nanjo.com



道の駅では宿泊利用ができません。多くの一般来場者のために長時間の駐車は控えましょう。また、ゴミを持ち込むのも厳禁。旅で出たゴミはしっかりと自分で持ち帰るのがエチケット。道の駅で車中泊ユーザーのゴミが発掘されてしまうのはマナー違反!



小型犬から大型犬まで利用できる広々とした天然芝のドッグランを併設。ワンちゃんの体の大きさに合わせてエリアが完全に分かれているのも安心できる。愛犬と一緒に思い切り体を動かしながら、のびのびとした時間を過ごすドッグランが付いたRVパークはワンちゃんにとってもうれしいのでは。



道の駅 越前おおの 荒島の郷

恐竜旅の立ち寄りスポットとして人気 福井県最大級の道の駅

RVパークが併設された道の駅で、大野市の豊かな自然と食文化が集まる大型複合施設といえる場所。館内には地元野菜や特産品、銘菓、地酒などが並んでいる。ここにすれば、福井ならではのお土産探しが存分に楽しめるだろう。フードコートでは名物のおろしそばやソースカツ丼など、ご当地グルメも充実している。日本百名山・荒島岳を望む開放的なロケーションとともに、福井の魅力を一度に体感できる道の駅として、多くの旅行者が訪れる

道の駅 越前おおの 荒島の郷

みちのえき えちぜんおおの あらしまのさと



住所／〒912-0823 福井県大野市蔵生第137-21-1 電話／0779-64-4500
営業時間／9:00～18:00(冬期は平日9:00～17:00) 定休日／なし
https://arashimanosato.com

恐竜冒険の夜を過ごすのに最適 恐竜博物館に一番近い

RVパーク 道の駅「越前おおの 荒島の郷」は、日本百名山・荒島岳の麓に位置し、自然豊かなロケーションが魅力だ。各駐車スペースが広めに確保されているのが便利。隣接する道の駅には地元の食材などが購入できる直売所やレストラン、モンベルストアがある。RVパークを利用しても徒歩で移動できる近さは便利。そして、福井県立恐竜博物館まではアクセスも良好。恐竜観光の前後にゆっくりと滞在できるのはポイントが高い。

RVパーク 道の駅 越前おおの 荒島の郷

あーるふいばーく みちのえき えちぜんおおの あらしまのさと

住所／〒912-0823 福井県大野市蔵生第137-21-1

電話／0779-64-4500

チェックイン／12:00～17:00 チェックアウト／8:00～10:00

利用料金／1台 2,695円～ 利用可能台数／15台

休業期間／冬季期間(豪雪地帯のため)

https://web.rv-park.jp/spaces/detail/346



福井といえば京都へ鯖を運んだ鯖街道の起点。その名産の鯖を使ったサバ缶は道の駅でも人気のアイテム。日本最高峰のクオリティとして全国の愛好家から圧倒的な支持を得ている。また、施設内には九頭竜川流域の魚たちを展示する「九頭竜川淡水魚ミニ水族館」もあり、子どもから大人まで気軽に自然に親しめるのも魅力。

第11回 福井道の駅 ぐるっとスタンプラリー 開催中!!

2026年4月22日(水)～2027年1月17日(日)

福井県内の道の駅を巡りながら、地域の魅力を発見できる人気イベント「ぐるっとスタンプラリー」を開催中。各駅でスタンプを集めて応募すると、福井ならではの特産品などが当たるチャンスが用意されている。道の駅へ旅の途中に立ち寄り目的だけでなく、他の道の駅にも訪れたいと思う。スタンプ集めのために、訪れたことのない道の駅へ行けば、新しい発見や出会いも楽しめるかも。福井の道の駅は、日本海の絶景、山あいの里、歴史ある城下町など、それぞれ異なる個性を持っている。スタンプラリーを通して、福井の食や文化、人とのふれあいを満喫してみよう。



天空の城と名水百選、風情ある町並みが魅力
城下町で名水と歴史にふれる

越前大野は、戦国時代に築かれた城下町の面影と「水のまち」としての文化が今も息づく町。無料休憩所の藩主隠居所やお土産店の越前おおの結楽座がある越前おおの結ステーション多目的駐車場を拠点にすれば、大野城や城下町の散策を気軽に楽しめる。隣接して屋内型こどもの遊び場「おおの天空パークOSORA」、名水百選に選ばれた御清水もあり、家族連れにも人気のエリアだ。秋から初冬の早朝には越前大野城が雲海に浮かぶ天空の城と言われる幻想的な景色が広がり、七間通りや時鐘など、歴史ある町並みとともに、大野時間を満喫できる。

越前おおの結ステーション 駐車場(北側)
えちぜんおおの ゆいすてーしょん ちゅうしゃじょう

住所／〒912-0083 福井県大野市明倫町3-37 営業時間／24時間営業



**キャンピングカー
ならではポイント!**

御清水には飲料用の水汲み場所が設置されていて、タンクやボトルに名水を汲んで、持ち帰って、車内で淹れるコーヒーや料理に使えば、大野をさらに楽しめる。



御清水
おしょうず

住所／〒912-0086 福井県大野市泉町4-4

フクイラプトル



**道の駅
恐竜渓谷かつやま**



1



2



3

1 吉田酒造「白龍 特別純米酒 FUKUI恐竜辞典」。福井県立大学の研究者が監修したラベルが目玉を引く。2 福井の山奥の清らかな水で育ったサーモンを使用した「勝山 やまのサーモン 炊き込みご飯の素」。3 恐竜滑り台は、恐竜王国・勝山ならではの人気スポット。

越前大野城



秋から春にかけての冷え込んだ朝、城下町が濃い霧に包まると、城郭だけが雲海に浮かび上がる。その幻想的な姿が「天空の城」として人々を魅了し続けている。

時鐘





七間通り







遊んで、味わって、勝山の魅力を満喫
恐竜と食の人気スポット

旅に疲れた子どもたちをリフレッシュさせる施設がたくさんある道の駅。巨大な恐竜モニュメントや遊具が設置され、大人も子どもも思わず写真を撮りたくなるスポットが点在。館内には地元農産物や特産品、福井の地酒、恐竜グッズがたくさん並んでいて、充実したお土産選びができる場所でもある。レストランでは勝山産の食材を使ったメニューや、ご当地バーガーなどここでしか味わえないグルメも楽しめる。下のハンバーガーは道の駅限定の「若狹牛メンチカツバーガー」。ジューシーな若狹牛メンチカツに地元産九頭竜舞茸を合わせたボリューム満点の一品だ。勝山ならではの味を気軽に楽しめる人気メニュー。

道の駅 恐竜渓谷かつやま
みちのえき きょうりゅうけいこかつやま





若狹牛メンチカツバーガー
セット: ¥1,600、単品: ¥1,000

住所／〒911-0044 福井県勝山市荒土町松ヶ崎1-17 電話／0779-89-2234
営業時間／ショップ 9:00～17:00 レストラン 10:00～16:00(時期によって変動あり)
定休日／第2・第3火曜日 <https://katsuyama-navi.jp/michieki>





迫力満点の全身骨格と最新映像
世界3大恐竜博物館のひとつ

世界有数の規模を誇る自然史博物館として知られ、恐竜ファンはもちろん、大人から子どもまで楽しめる福井屈指の観光スポット。2023年のリニューアルで展示空間がさらに充実し、実物化石や全身骨格、復元模型、映像演出を通して恐竜の世界を体感できる。館内中央に広がる展示室には、迫力ある骨格標本が並び、恐竜の時代に迷い込んだようなスケール感。地球の歴史などもわかりやすく紹介され、何度訪れても新しい発見がある。屋外には巨大な恐竜モニュメントが設置されていたり、化石の発掘体験ができる野外恐竜博物館もある。館内ショップには限定グッズも豊富に揃っているの、ここだけのお土産を探すにはぴったり。越前恐竜冒険の旅でのひと狩りはここでしっかりと完遂。





1



2





3



4



1 ショップには恐竜グッズや文具、お菓子、福井限定アイテムが豊富に並んでいる。大人も子どもも最後まで恐竜の世界を楽しんでテンション高め。2 フクイラプトルやフクイサウルスなど、福井ゆかりの恐竜をモチーフにしたぬいぐるみは子どもから大人まで人気。お気に入りの一体を探すのも楽しみのひとつ 3 巨大スクリーンいっぱいに広がる白亜紀の森。恐竜が暮らした環境を映像と音響で再現し、太古の世界へ入り込んだような没入感を味わえる。4 実際の発掘現場を再現した展示では、化石が眠る地層や骨格の配置を間近で観察でき、恐竜研究の現場を体感する。

**恐竜王国の福井だけに
応援ポケモンはカイリュー**

全国様々な地域を応援するポケモン。恐竜王国・福井を応援するのはもちろんドラゴンポケモンのカイリュー。福井の各地のポケふたのデザインにもカイリューがデザインされ、現在17ヶ所に設置されている。カイリューデザインのお土産も多数。

